

# 岡山県高P連 会報

発行：岡山県高等学校PTA連合会

事務局：〒700-0824岡山市北区内山下1-14-19 / TEL：086-234-1640 / FAX：086-234-1835

URL：http://www.okayama-koupren.jp / E-mail：okayama\_koupren@ybb.co.jp

## 第63号

皆様におかれましては、平素よりPTA活動にご協力いただきありがとうございます。今回は私がPTA活動に参加させていただく中で、気づかされたことを述べさせていただきます。人にとって最も貴重な資源は時間であるといわれます。すべての人に等しく与えられた資源です。仕事においてには特に、いかに少ない時間で結果を出すかという効率化や生産性の向上に最大の力がそそがれます。しかし、35歳を超えたあたりから、どうも違うところに成果につながる本質があ



『はじめに信頼関係ありき』  
岡山県高等学校PTA連合会会長  
小川 浩 基

と感じ始めました。それは、仕事相手との信頼関係です。実際に仕事が気持ちよくスムーズに進むか否かに影響を与えるのは、一緒に仕事をする相手との信頼関係に依存することが多いのです。人間の信頼関係について、短期的には効率化とは全く別の物差しで考えざるを得ません。「わざわざ来てくれた」「長い会議に付き合ってくれた」「ときどき連絡をくれる。」という効率とは無縁な、あるいは逆の非効率なかわりが信頼関係を強くすることがあります。自分なりにPTA活動の意味を考えたとき、その最大の意味は、子どもの教育に携わる大人たちの信頼関係を築くことなのだと思

### 岡山県高等学校PTA指導者研修会報告

きました。岡山県高P連会長として様々な方と出会い、交流させていただく中で、各県の会長様をはじめ、多くの方々と信頼関係が築かれていくことを感じました。信頼関係でつながったネットワークは強力です。なにか問題が起きた時には、大勢で協力して解決することができるよう。

信頼関係を築くことがPTA活動の大きな目的であると考えれば、PTA活動も今までは違った視点で見えてくるのではないのでしょうか。「はじめに信頼関係ありき」、それが成果を挙げるための最短の道であり、良い循環を生む基盤なのでしょう。



【安川雅史氏による講演】

「ネットワークの構築は、子ども達を被害から守るには、ネットを使用禁止にするのではなく、上手に使えるように導いて行く事が大切である。フィッシングは命を守ってくれる。被害に

平成26年11月5日(水)ピュアリティまきびにおいて開催し、138名が参加しました。はじめに、県教育庁より、PTAの目的や役割、人権教育の推進についての説明がありました。次に、全国Webカウ

セリング協議会理事長 安川 雅史氏を講師に迎えて「ネットはじめの実態とその対応策」と題した講演を行いました。高校生がネットで受けた被害や、トラブル等の事例を挙げて説明され、衝撃的な事実がネット被害の恐ろしさを目の当たりにしました。子ども達を被害から守るには、ネットを使用禁止にするのではなく、上手に使えるように導いて行く事が大切である。フィッシングは命を守ってくれる。被害に



【情報交換】

あつてしまったら、どこに連絡をすれば良いか。また、保護者も子どもと同じスマートフォンを使用することで親子のコミュニケーションを図ることができるなど、様々な事を教えていただきました。学校も保護者も一緒にあって、インターネット等について理解を深めていかなければならないと実感しました。講演後、少人数のグループに分かれて各PTA活動の紹介や、情報交換を行いました。どのグループも活発な意見交換が行われ、「他校の活動の様子を知ることができ、参考になりました。」有意義な情報交換でした。この感想をいただきました。参加者皆様の向上心の高さに大変関心いたしました。

# 単位PTA活動紹介

## 岡山理科大学附属高等学校

今年度53年目を迎えた本校では「自主・努力・友愛」をモットーに、多彩な科やコースを設け文武両道を目指し日々精進しています。そんな中、PTAは生徒の学校生活をバックアップするために広報・保護厚生・環境美化の委員会を組織し活動しています。委員会では、保護者と担当教員が文化祭への出展、PTA新聞の発行、列車や街頭での保導、校内花壇への花植えなど、楽しみながら積極的に活動しています。

また、年3回行われる中学生対象のオープンスクー



ルではPTA有志が集まり「ほっとするコーナー」を準備し、ドリンクサービスと季節感たっぷりの手作り案内板で、中学生や保護者の方々が一息つける空間をつくっています。先生方への相談や在校生の保護者への相談等、気軽に質問できる雰囲気作りにも心がけています。

文化祭ではカレー・ハヤシライス・とり飯に唐揚げと子供達の元気の素となるメニューを心を込めて作り、今年もお昼過ぎには完売しました。バザーの物品提供では、毎年多くのみなさまの協力があります。また、秋には研修旅行を計画し、保護者間の絆も深め、とても充実して楽しさ満載です。

縁あって本校に入学し、縁あってPTA活動に参加する事で、子供達と共に成長し保護者同士の絆も深ま



【文化祭】

りました。

保護者と教員が共に手を取り子供達の成長を見守り、胸を張って半田の山より巣立つ事ができるよう、これからも活動していきま

## 県立鴨方高校

本校のPTA活動で一番

大きな行事は、鴨高祭で出店するPTAバザーです。文化の部二日目、一般公開

では、屋台部門の生徒がパスタや肉みそ素麺、ホットドッグなど、4店舗、それぞれ3品程度調理して販売します。ここで一番売上げが良く、おいしいと評判なのがPTAバザーです。今年度はきつねうどん、



【鴨高祭】

は、PTA委員以外の保護者の方やお子様卒業された保護者の方も手伝って下さって、和やかな雰囲気の中で進められています。

本校は全県学区で通学範囲も広範囲に渡り、保護者同士の交流が難しくなっております。今年度は親子ふれあい作業(清掃活動)を親子

つなひき対決に変更し、保護者同士の交流の場が増えるよう工夫しました。2月にはPTA研修も行っております。今年度はかも川手延素麺(株)でうどん作りを体験する予定です。これからは鴨方高校PTAは、保護者同士の交流を大切に、益々発展していきたいと考えております。

がらより良いものを作る努力を重ねて下さっています。また、前日から準備、当日の調理や販売



【親子綱引き】

## 県立津山工業高等学校

本校は、弓削高校と統合し7科になり、デザイン科があるため女子生徒も増え以前と比べると華やかな校内になっています。

また、1学年には7科のうち6科に女子生徒が在籍しており、校訓「至誠貫行」の精神のもと、日々学習に部活動に熱心に取り組んでいます。そんな中、剣道部・ラグビー部が全国大会へと出場しラグビー部については五年ぶりの出場ということで後援会を立上げ学校を挙げての応援に努めました。

さて、本校PTAは、三役のほか文化体育・補導・学校保健・進路指導・総務の五つの部がそれぞれに年間計画を立て活動を行っています。年三回の新聞の発行をはじめ峰南祭体育の部・文化の部には「ほうなんや」と称して模擬店を出店しています。体育の部ではおにぎり・惣菜パン・飲み物を販売し、文化の部ではうどん・カレー・カレーうどん・飲み物などを販売し前日からの準備にもかかわらず役員の方をはじめ保護者の方々が献身的に取り組んで





【ほうなんや】

くれているおかげで毎回早期発売しています。そのほかの主な取り組みには、進路指導部が保護者の研修会で企業、専門学校などに日帰り研修に参加したり、生徒会役員とPTA役員との座談会の場を年二回設け保護者としての思いや求める高校生像を伝えるとともに生徒代表からの要望や意見を聞きながら快適な学校生活がとれる様に取り組んでいます。

しかし、保護者の方々の理解を得るのは難しいもので、PTAに関心が無いのか学校に関心が無いのか年々参加者が減少し地区懇談会、総会の開催も危ぶまれる状況にあります。先生にしか出来ないこと、保護者にしか出来ないこと、保護者がしなければならぬことがあると思います。保護者が関心を示すように世間情勢を踏まえて今後PTA活動内容などを変えていく必要があると考えています。

【テーマ】  
「心豊かな子どもたちを育てるために」

【期日】  
平成27年1月20日（火）

【場所】  
岡山シンフォニーホール

【趣旨】  
県内の幼・小・中・高PTA関係者が一堂に会し、新しい時代を拓く、心豊かで生きる力をもつ子どもを育成するため、子どもの成長・発達に即した家庭教育の在り方について研修を深め、これからのPTA活動の一層の発展を図る。

【内容】  
岡山県下の保護者及び教育関係者約1500人が一堂に会し、研修大会を開催した。伊原木隆太郎知事をはじめ小田圭一県議会議長、伊藤史恵教育次長ら多数の来賓にご臨席いただき開会した。開会式の中でスマートフォン等の利用について、インターネット上でのいじめ、犯罪から子ども達を守るために県教委が推進する利用時間制限の統一ルールに

## 岡山県幼・小・中・高PTA連合会連絡協議会 第三十三回 研修大会

沿って適正な利用を推進していくことを確認した。

◆ 中小学校の活動発表  
◆ 高等学校の活動発表



【県立和気閑谷高等学校による発表】

はじめに、「地域の未来を創る活動〜人・社会・自然のつながりを大切に〜」と題し、岡山県立和気閑谷高等学校の生徒による発表があった。

和気閑谷高校のボランティア活動は、生徒が主体となり、企画・運営を行い、活動の場を全て地域で行っています。そのため地域との信頼関係が深まり、シヨウウインドウプロジェクトや、閑谷ボランティアガイ

下など様々な地域貢献活動を行っています。この活動の後輩へつなぎ、途切れることなく持続していくことで、地域の未来を創って行きたいと発表した。堂々と、素晴らしい活動を発表する姿は会場の方々に感銘を与えた。

次に「和気町子ども塾の成果と展望〜ふるさと学習で笑顔あふれる子どもたち〜」と題して、ふるさとを愛する子どもの育成を目指し、ふるさと教員を中心とした体験型の塾を行っている様子を和気町立藤野小学校が発表をした。

◆ アトラクション ◆  
「ジャズのリズムに乗って♪」  
〜ジャズの生演奏で  
スウィングしよう〜  
入江 修カルテット

With 丸岡紀里江  
生演奏の心地よいスウィングに、子育ての疲れを癒す素敵なひとときとなった。

◆ 講演 ◆  
「希望への階段」  
〜人生を生きる意味〜

《講師》  
金澤 泰子 氏  
翔子 氏

生後まもなくダウン症と診断され、5才から母泰子

さんに師事し書家となった翔子さんの生い立ち、泰子さんの子育ての様子、親子二人で築き上げてきた年月を語られ、お二人の絆のすばらしさに感動をいたしました。純粋な心で今を生きる翔子さんの姿、「闇の中に光がある」との泰子さんの言葉がとても印象的でした。

また、壇上での揮毫、「共に生きる」の書は翔子さんの魂が込められていて、まるで会場に語りかけてくるように感じました。



子育てについて、親子関係についてもう一度考える機会をいただいたように思いました。



第五十七回中国・四国地区高等学校PTA連合会岡山大会

岡山大会 開催要項(案)

一 趣 旨 高等学校教育の振興、高校生の健全育成及び高等学校PTA活動の推進等に関する重要課題について研究協議する。

二 大会テーマ 「つなごう子育て 結ぼう手と手」  
～晴れの国からもんげー夢を～

三 主 催 中国・四国地区高等学校PTA連合会  
一般社団法人全国高等学校PTA連合会

共 催 岡山県教育委員会

主 管 岡山県高等学校PTA連合会  
岡山県・岡山市・岡山県高等学校長協会

期 日 平成27年7月10日(金)

参 加 者 岡山市民会館 岡山市北区丸の内2丁目1番1号  
中国・四国地区高等学校PTA連合会会員(1,700名)

参 加 費 5,000円(弁当代1,000円含む)

開 会 行 事 講演 演題「私の歩んだ道」  
～見えないから見たもの～

講 師 岡山県立岡山盲学校講師  
社会福祉法人岡山県視覚障害者協会理事  
竹内 昌彦 氏

昼 食 高校生による発表

・ 県立高松農業高校 郷土芸能部最上太鼓  
・ 就実高校 バトン部

・ 県立岡山南高校 吹奏楽部

研究協議  
①進路指導とPTA 鳥取県 県立倉吉東高校  
②生徒指導とPTA 広島県 県立松永高校

③社会貢献活動とPTA 岡山県 県立岡山工業高校  
閉会行事

大会まであと5ヶ月!!

「シンボルマーク」



岡山の特産である桃を親子に見立ててデザインし、文字部分に Mascot をイメージした丸を入れ、全体を丸くやわらかい印象にしました。

7月10日(金)岡山市市民会館で開催する第57回中国・四国地区高P連大会岡山大会まで、あと5ヶ月あまりと迫ってまいりました。大会実行委員会では、会議を重ね、着々と大会へ向け進んでおります。

先日は、大会のシンボルマークを決定いたしました。今後もさらに詳細に内容を詰め、大会までに準備を整えて行く事としていきます。

会員の皆様にはより多くの方に大会に参加していただくことを願っております。皆様と力を合わせて岡山大会を成功させて行きたいと思っております。これからもご協力よろしくお願いいたします。

平成27年度の予定

◆岡山県高等学校PTA連合会 総会

日時：平成27年6月18日(木)  
場所：ピュアリティまきび

◆岡山県高等学校PTA指導者研修会

日時：平成27年11月17日(火)  
場所：ピュアリティまきび

◆第34回岡山県幼小中高PTA連合会 連絡協議会研修大会

日時：平成28年1月22日(金)  
場所：岡山シンフォニーホール

●第65回全国高等学校PTA連合会大会 岩手大会

日時：8月20日(木)・21日(金)

場所：岩手産業文化センター 他  
岩手県盛岡市 他

行程：岡山駅から新幹線・貸切バスを予定

